

介護現場における生産性向上セミナー

＼ 介護現場のこんな悩みありませんか？ /



- ・現状把握できていない
- ・集めた課題がバラバラ...優先順位をどうつけばいいの...
- ・一部の声の大きい人からの意見が優先されてしまっている
- ・課題への共通認識をもてていない
- ・課題を深掘りできていない
- ・課題への効果的なテクノロジー導入がわからない
- ・すぐに改善活動に飛びついてしまう
- ・課題を大きく捉えてその後の取り組みがうまくいかない...

実践的なワークで課題を絞り込み

真の課題が見える！

『自分達ごと化』で解決の糸口に

今回の取り組みで一緒に解決しよう！



テーマ

実践ワークで学ぶ！
「準備8割」介護現場の
生産性向上の取り組み方

開催日 **8 / 7** (金)

時間 **13:30~ 15:30**

場所 **ピュアリティまきび 3F『橘』**
岡山市北区下石井2-6-41

プログラム
13:00 受付開始
13:30 開会挨拶
13:35 講演
15:25 閉会挨拶
15:30 閉会/アンケート記入

岡山県内介護事業所の経営層、現場リーダーの方が対象です
(原則ペアでご参加ください)

講師/ 鎌田 大啓

黎明期より、厚生労働省が推進する介護現場の生産性向上の取り組みに深く関与し、厚生労働省「生産性向上ガイドライン」の作成・改訂などに携わるとともに、同省の各種委員を歴任。

全国のワンストップ窓口や介護事業所への伴走支援を通して、介護現場における生産性と働きがいの向上、介護テクノロジーの導入・活用支援に取り組んできた。さらに、厚生労働省主催セミナーの講師を務めるなど、豊富な実績を有する。

参加
無料



お問い合わせ

岡山県介護生産性向上総合相談センター

(公益財団法人 介護労働安定センター 岡山支部 内)

〒700-0904 岡山市北区柳町1-1-1 住友生命岡山ビル15階

TEL 086-221-4565 FAX 086-221-4572

申込みは裏面FAXから！

セミナー申込書

FAX： 086-221-4572 へ本紙送信

申込期限 令和8年7月23日

岡山県内介護事業所の経営層、現場リーダーの方が対象です
(原則ペアでご参加ください)

法人名・事業所		担当者	
住所	〒		
電話番号		FAX番号	

参加者氏名	役職等	メールアドレス

申込時アンケート

1. 生産性向上の取組ステップは
どこまで進んでいますか？ (1つ選択)

- まだ実施していない
- STEP1 (改善活動の準備) まで実施した
- STEP2 (課題の見える化) まで実施した
- STEP3 (実行計画の作成) まで実施した
- STEP4 (改善活動の実行) まで実施した
- STEP5 (活動の振り返り) まで実施した
- STEP6 (計画の練り直し) まで実施した

2. 生産性向上の委員会について (1つ選ぶ)

- うまく運用できている
- うまく運用できていない
(時間がない)
- うまく運用できていない
(やり方が分からない)
- まだ作っていない
- その他 ()

3. 現場課題の見える化について
(1つ選択)

- まだ実施していない
(時間がない)
- まだ実施していない
(やり方が分からない)
- 実施した (課題が整理できた)
- 実施した (課題が整理できていない)

4. 実際に取り組んだ課題はなんですか？
(複数回答可)

- 職場の環境整備 (例：5S)
- 業務の仕組み (例：役割分担、手順)
- 個別業務 (例：入浴、見守り)
- 情報共有
- テクノロジー導入・活用
- 介護助手の導入・活用

5. 導入しているテクノロジーを教えてください
(複数回答可)

- 移乗支援 (装着) 移乗支援 (非装着)
- 移動支援 (屋外) 移動支援 (屋内)
- 移動支援 (装着) 入浴支援
- 排泄支援 (排泄物処理)
- 排泄支援 (動作支援)
- 見守り (施設) 見守り (在宅)
- コミュニケーション 介護業務支援
- 機能訓練支援 食事・栄養管理支援
- 認知症生活支援・認知症ケア支援
- 排泄支援 (排泄予測・探知)

6. 5で回答されたテクノロジーの機器名を教えてください
(導入しているものご記入ください)

7. どのような成果ができましたか (複数回答可)

- 取り組んでいるが成果はまだでない
- 職場の雰囲気が良くなった
- 人材が育ってきた
- 離職が減った
- 時間を削減できた
- 仕事のバラつきがなくなった
- 利用者に向き合う余裕ができた
- ケアの質が向上した

<講師への質問事項など>